

# 住民視点による地域福祉検討の場を開く

自治会長・民生児童委員  
福祉研修会開く 問われる具体的な取組み方法



東広島市の地域福祉対策の説明を受ける自治会長と民生児童委員  
説明する市高齢者支援課の中村課長(正面左から2人目)

高齢者支援課の  
中村課長は、「ま  
ず住民視点による  
地域福祉の検討の  
活動を促進してい  
ただくとともに、解  
決し必要な政策を  
形成するため、広  
域のネットワークを  
形成された課題を解  
きる」と市の地

協議会に繋げてい  
たこと。また  
急速に増大してい  
る軽度要介護者等  
に対応できる地域  
福祉（介護予防と  
生活支援・下図太  
枠部）について  
地域包括ケア시스  
テムの枠組みの中  
で取組んでいただ  
くよう地域にお願  
いする」と市の地

域福祉政策の概要  
を説明した。  
参加者からは  
「具体的な取組み  
事例の紹介」が市  
業なので今後の課  
題として残された。

成、地域の現状把握の必要性、福祉活動での個人情報の扱い等について議論されるとともに、最近取り組んでいる見守り活動等の具体的な事例が紹介された。

最後に、両組織が今後協調して地域福祉を進めるこ  
ととし、意見交換会を終了した。

## 自治協ニュース

第2905号  
発行者  
八本松住民自治協議会

H29.9.20

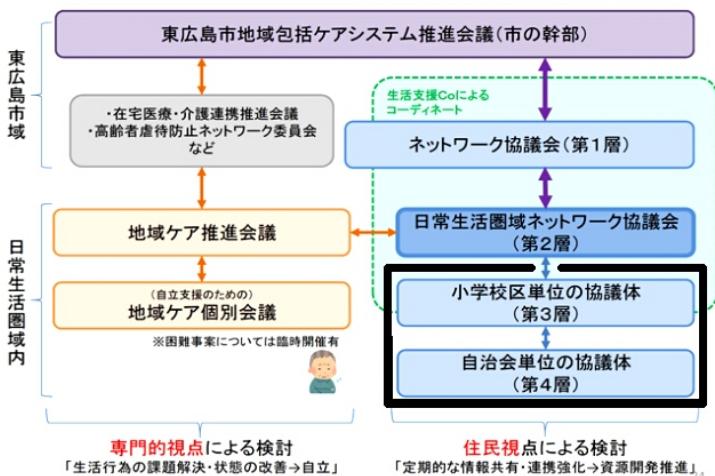
八本松住民自治協議会自治会部会  
(部会長 山本孝喜)は9月1日東  
広島市健康福祉部社会福祉課と高齢  
者支援課及び東広島市社会福祉協議  
会地域福祉課の担当者を地域センターに招  
き、地域福祉に取り組みについて研修会を実施した。

この研修会は、自治会長（15名参加）と民生児童委員（6名参加）が連携し、今後急速に増加する高齢者の自立支援を推進する目的で開かれたもの。

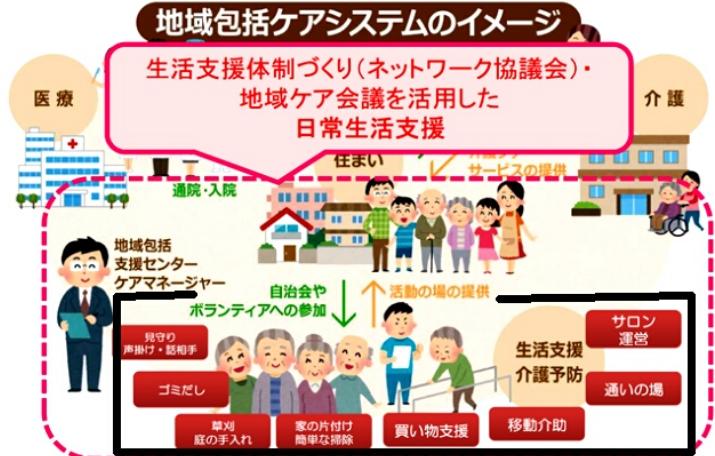
## 東広島市地域福祉の中心となる2つの事業

高齢者支援課資料

### ■東広島市における生活支援体制・地域ケア会議の体系



### ■東広島市の地域包括ケアシステムについて



東広島市  
総合防災訓練

# 避難所と救護所の合同訓練を実施

八本松自主防災23名が参加 災害時要配慮者へきめ細かな対応

8月24日東広島市は広島国際大学で総合防災訓練を実施した。今年も一般訓練とは別に、避難所・救護所の運営訓練が体育館で実施され、八本松地域から23名が訓練に参加した。

避難者側には「ろうあ協会」から実際に「ろうあ者」も参加され、受け入れ側の対応が試された。八本松自主防災委員会は、昨年の経験を踏まえ「ろうあ者」にも優しくわかりやすい避難所作りを目指した。その一つと

は、手話によるコミュニケーションの確保である。訓練では、手話通訳による訓練を行った。

8月24日東広島市

の牧野さんは「このようないい場所確認の人体図と視覚による聴き取り表を用い、「ろうあ者」との意思疎通を行うとともに手話ができる方を探す訓練を行った。防災委員会副会長の牧野さんは「このように訓練を通じて防災意識を高め、実態に則したきめ細かな訓練をする必要がある」と語った。

この日のテーマは消防局西分署の協力を得て防災訓練を実施した。この日のテーマは消防局西分署の協力を得て防災訓練を実施した。

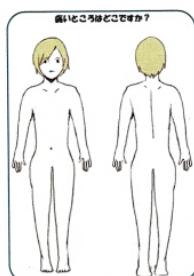
この日のテーマは消防局西分署の協力を得て防災訓練を実施した。この日のテーマは消防局西分署の協力を得て防災訓練を実施した。

この日のテーマは消防局西分署の協力を得て防災訓練を実施した。

この日のテーマは消防局西分署の協力を得て防災訓練を実施した。



訓練の視察に回る蔵田市長（本部長）



## ろうあ者の方への視覚による聞き取り表

### ろうあ者の方に対する対応

- 住所と名前を書いてください。  
名前はカタカナか平仮名で書いてください。
- どこか痛いところはありますか？  
あれば体の絵で示してもらい、すぐに救護班に連絡する。
- 近くに手話通訳【グリーンのバンダナ着用】の方を探す。

懸命に体に覚えこませていた。池田係長は、「倒れている人を見つければ遠巻きで見ていいのでなく、まず近づいて体に手を当てることをかけることが最も重要です」と人の命を守る初動の大切さを強調した。

## 夜9時 夏休み校区内見回り

8月21日青少年育成部会は夜の青少年巡回指導を行った。この日は16名の方が夜9時地域センターに集合。5台の青バトוניתに乗車し、夜遅くまで遊び歩く子どもたちがいなかつた」と警備担当者の回答を得た。

園や広場、大型店舗等を重点的にパトロール。公園や広場には人影もなく異常は見受けられなかった。大型店舗も溜まり場をなくすなどの改善策がとられており、「子どもたちの不良行動は見受けらなくなつた」と警備担当者の回答を得た。



参加者の皆さん

## 防災訓練

**傍観者全員だめ 手を当て 声かけ 応急手当の基本**



手を当て「大丈夫ですか」と声掛けする子ども達



脳に血液を送るために心臓マッサージをする参加者